

ネイチャーポジティブ社会の実現に向けて ～石井実理事長と歩んだ6年～



参加無料
要申込

2026年

シンポジウム

3月26日(木)

13:30～15:30 受付開始
13:00

展示 13:00～16:30 展示見学は申込不要

会場：大阪公立大学森之宮キャンパス3階 講堂 (大阪市城東区森之宮2-1-132)

基調講演

ネイチャーポジティブ社会の実現に向けて

環境省自然環境局自然環境計画課 地域ネイチャーポジティブ推進室 奥田 青州 室長

話題提供

昆虫学者から見た里山 ～石井実先生に学んだこと～

大阪公立大学大学院 農学研究科 平井 規央 教授

環農水研の取組紹介

- 🦋 地域社会に開かれた知と技術の“信頼”拠点をめざす
～石井実理事長と歩んだ6年～ 環農水研 理事 中嶋 昌紀
- 🦋 人と地域もつなぐ自然共生サイトの取組 環境研究部 自然環境グループ 副主査 丸山 勇気
- 🦋 農業生産と生物多様性保全の両立を考える 食と農の研究部 防除グループ 研究員 溝手 舜
- 🦋 大阪からネイチャーポジティブな未来を描く 環境研究部 客員研究員 花田 真理子

参加申込みは
環農水研HP



かんのうすいけん



申込：シンポジウムはHPから、当日までお申込みできます。
※先着順のため申込多数の際には早期に締切ることがあります。

おおさか環農水研シンポジウム

ネイチャーポジティブ社会の実現に向けて

～石井実理事長と歩んだ6年～

本シンポジウムでは、2025年12月に急逝した石井実理事長のもとで推進してきた環農水研の重点テーマのひとつである「ネイチャーポジティブ社会の実現に向けた取組」について、その成果や今後の方向性を皆さまと共有します。シンポジウムとあわせて、環農水研の重点テーマの取組や、昆虫学者であった石井理事長ゆかりの採集用具や標本等を展示します。

ネイチャーポジティブとは

- 生物多様性の損失を止めるだけでなく回復させることを言い、生物多様性や自然資本領域の世界共通の目標です。
- 環農水研では、自然を基盤とした防災機能の効果検証や生物に関する長期的なモニタリング調査、ワンヘルスの観点による技術的な支援、生態系を脅かす外来生物の調査研究、生物多様性の普及や市民参加型調査研究体制の構築を進めています。これからも、環境や農林、水産、食品の4分野のシナジー効果を発揮して、ネイチャーポジティブ社会の実現に向けて取組みます。



イラスト出典：環境省ネイチャーポジティブポータル
<https://policies.env.go.jp/nature/nature-positive/>

石井実理事長のご紹介

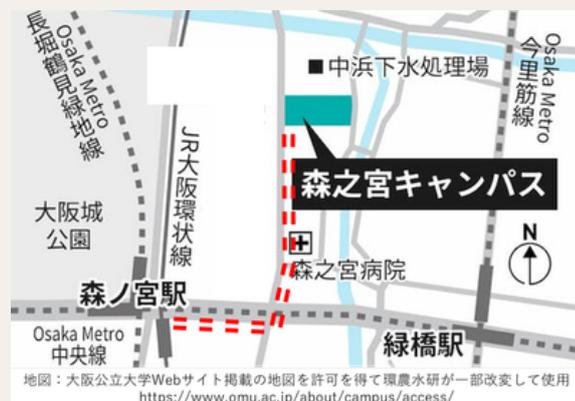
- 2019年 大阪府立大学名誉教授
- 2020年 4月から環農水研理事長
- 2025年 12月1日 従四位叙位、瑞宝小綬章受章叙勲
- 環境省中央環境審議会や大阪府環境審議会の委員、公益財団法人大阪みどりのトラスト協会、日本鱗翅学会、関西自然保護機構の会長などを歴任



石井実理事長
(日本鱗翅学会賞受賞を記念して2025年10月撮影)

会場へのアクセス

- 大阪公立大学森之宮キャンパス3階 講堂
(大阪府大阪市城東区森之宮2丁目1番132号)
 - Osaka Metro中央線・長堀鶴見緑地線、JR大阪環状線
「森ノ宮」駅から徒歩約13分
- ※森ノ宮駅からは、地図の二重点線の経路でお越しください。



参加にあたっての注意事項

- 障がいがある方等で、参加にあたり配慮を希望される方は申込みの際にお知らせください。
- 写真及び動画を撮影し、環農水研や協力団体のホームページやSNS、その他の広報資料等で使用及び公開する場合があります。また、新聞やテレビ等のメディアにより掲載・放映される場合があります。配慮を希望される方は申込みの際にお知らせください。
- 会場に献花台等は設けておりません。

問い合わせ先：おおさか環農水研 企画グループ ☎072-979-7070

「おおさか環農水研」・「RIEFAO」は、地方独立行政法人大阪府立環境農林水産総合研究所の略称です。
(RIEFAOはResearch Institute of Environment, Agriculture and Fisheries, Osaka Prefectureの略)